

質 問 回 答 書

令和 7 年 1 0 月 2 3 日

1. 入札公告番号： 第 1 8 8 号

2. 工事等の番号： 河維第 1 号

3. 工事等の名称： 藤塚浜工業団地冠水対策施設整備工事

4. 質問締切り日： 令和 7 年 1 0 月 2 4 日 正午

5. 質問事項：

※ 具体的に記入すること

1. 土材料・羽多屋(施工 第0-0021号内訳表)の購入土は、砂質土または粘性土のどちらを採用されていますでしょうか。
2. プレキャスト擁壁設置・H=0.8m(施工 第0-0043号内訳表)に採用するコンクリート擁壁・L=2.0mの単価は、県単価のプレキャストL型擁壁・H=0.75m(TR2777)を準用してよろしいでしょうか。または、見積単価採用でしょうか。
3. 敷鉄板賃料(施工 第0-0058号内訳表)について、敷鉄板の設置撤去を想定されていますが、整備費計上はどのようにお考えでしょうか。
4. 機械設備工事での設計技術費について、総括情報表では自動計算しないと記載されてありますが、計上の有無を教えてくださいましてでしょうか。
5. 予定工事価格の算出方法について、本工事では一般土木工事と機械設備工事の諸経費体系が異なる2つの工事がありますが、各々工事価格を算出した後、そのまま2つを合計した金額が予定工事価格との考えでよろしいでしょうか。
6. 最低制限価格の算出方法について、上記同様に各々で最低制限価格を算出した後、そのまま合計した金額が最低制限価格との考えでよろしいでしょうか。また、算出の際に必要な機械設備工事での工事費の考え方は、直接工事費(直接製作費+直接工事費)、共通仮設費(間接労務費+共通仮設費)、現場管理費(工場管理費+現場管理費+据付間接費+設計技術費)でよろしいでしょうか。

6. 回答事項：

1. 土材料・羽多屋(施工 第0-0021号内訳表)の購入土は、粘性土を採用しています。
2. プレキャスト擁壁設置・H=0.8m(施工 第0-0043号内訳表)に採用するコンクリート擁壁・L=2.0mの単価は、県単価のプレキャストL型擁壁・H=0.75m(TR2777)を準用しています。
3. 整備費については当初設計では計上しておりませんが、契約後、現場の状況等により協議します。
4. 機械設備工事での設計技術費は計上されています。
5. ご質問のとおり、各々工事価格を算出した後、そのまま2つを合計した金額が予定工事価格です。
6. 最低制限価格の算出方法について、上記同様に各々で工事価格を算出した後、土木工事と機械設備工事を合わせ、最低制限価格を算出しています。
また、算出の際に必要な機械設備工事での工事費の考え方は、直接工事費(対象：据付工事費計)、共通仮設費(対象：共通仮設費)、現場管理費(対象：現場管理費+据付間接費+設計技術費)としています。上記の部分に土木工事分を含めて算出しています。